

2022 年 5 月 26 日

NTTアーバンソリューションズ株式会社
NTT都市開発株式会社

After コロナの時代を見据え「働く」の未来を描き、体現し続ける実験的ライブオフィス 『未来のオフィス 4×SCENE（フォーシーン）』を秋葉原 UDX に開設

NTTアーバンソリューションズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 中川 裕）、NTT都市開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 辻上 広志）は、2022 年 5 月 26 日、本社のある秋葉原 UDX6 階に実験的ライブオフィス「未来のオフィス 4×SCENE（フォーシーン）」を開設いたします。

「未来のオフィス 4×SCENE」はリモートワークを基本としながらも、これからも必要な未来のオフィス像を描き、社員が自ら利用・運営し、データを取得解析し、ブラッシュアップし続けていくライブオフィスです。

オフィス名にある「4×SCENE」は、英語の「foreseen（予知された）」と「4 つの SCENE（シーン）」に由来し、社員の働く環境やスケジュールを「先読み」してレコメンドしたり、一人ひとりの好みや目的に応じて自由に「働くシーン」を選ぶことを意味します。

このオフィスで実験的に導入した先端技術・サービスや空間の考え方は、検証を経て、今後 NTT アーバンソリューションズグループの街づくりならびに NTT 都市開発が企画・運営するビルに展開し、一人ひとりが快適に働き、活力に満ちた質の高い生活を送ることができる社会づくりに貢献してまいります。

4つのSCENE

INTRODUCTION



CASUAL



リモート勤務中の社員もシームレスに、チームで集まる空間



図書館のように集中して働ける、会話・会議NGの静かな空間



■「未来のオフィス 4×SCENE」開設の背景

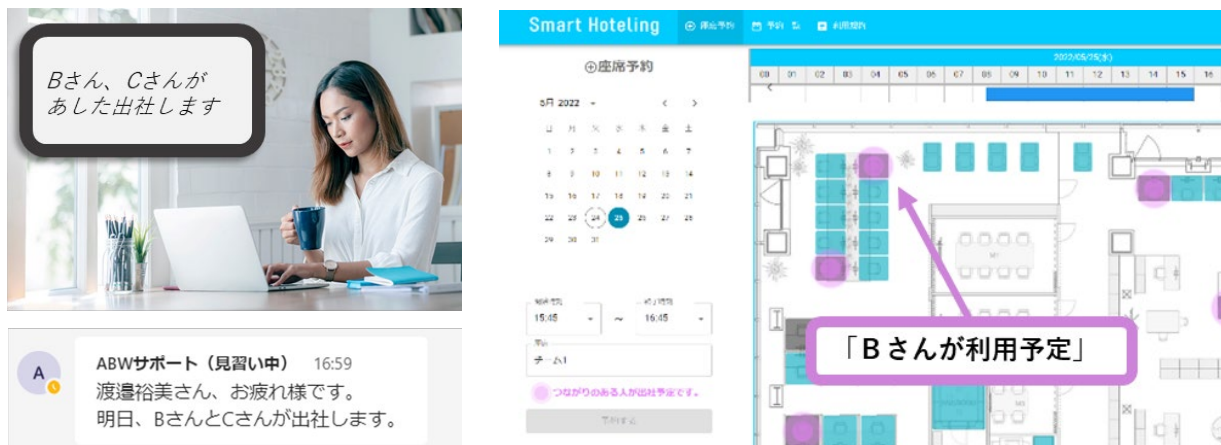
コロナ禍を経て、リモートとオフィスのハイブリットワークが定着し、一人ひとりのオフィスワーカーが「好み」と「行動・目的」に合わせて自由に柔軟に働く場所を選ぶ、新しい働き方になってきています。このような中、オフィスは多くのワーカーにとって「毎日行く場所」から、「意識的に向かう場所」へと変わってきました。

例えば、同僚と交流して刺激を受けたい、コラボレーションしたい、チームビルディングを効率的に行いたい等、明確に目的をもって出社するようになってきています。人の働き方が変化したことで、それを支えるオフィスの在り方も変化しています。「未来のオフィス 4×SCENE」は、さまざまな目的をもって出社する多様な人たちを、デジタルがナチュラルに支えることで、チームあるいは個人のパフォーマンス高めると同時に、Well-being を実現します。

■オフィスワーカーの環境やスケジュールから「最適を先読み（予知）」する機能

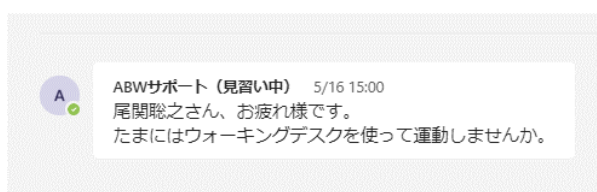
- ・効率性が上がる出社タイミングや仕事場所をレコメンド

テレワークの本格導入により、出社する機会が限定される中、いつ出社すれば効率的にチームのメンバーと仕事ができるかをレコメンドしてくれます。出社時にはそのメンバーがどこで仕事しているかを把握でき、より円滑にコミュニケーションを図れる場所を視覚的に見極め、選ぶことで、作業効率性アップにつながります。



- ・行動履歴やストレス度合いから、一人ひとりに合わせてリフレッシュするタイミングをレコメンド

「未来のオフィス 4×SCENE」では、一人ひとりの社員に合わせてリフレッシュすると良いタイミングをレコメンドしてくれます。また、個人のバイタルデータを記録することで、ストレス度合いをチェックし、将来的には、個人の嗜好や購買情報から最も効果的なリフレッシュの方法を予測し、店舗やスペースの空き状況などをふまえた最適な提案を行います。社員が健康で生き活きと仕事することで、Well-being を実現し、生産性向上につながります。



■パフォーマンスを引き出し、生産性を高める「行きたくなるオフィス」

・「4×SCENE」の名の由来でもある4つの空間

「CASUAL」にはオフィスワーカーのパフォーマンスを高めるため、サーカディアンリズム（体内時計）に合わせた光と音の演出、「TEAM」と「FOCUS」には生命・自然を感じられる環境により幸福感が得られると言われるバイオフィリックデザインを取り入れています。



・ Well-being を実現する実験的取り組み

コロナ過で運動不足になったという声を受け「歩きながら仕事ができるデスク」や、社員のリフレッシュおよび集中力の向上を促す「瞑想室」を設置しました。初めて瞑想を行う人も実践しやすいよう、ミスト・光・音・香りの演出と音声ガイダンスによりサポートします。

Well-being実現のための実験的な取り組み

歩きながら仕事ができるデスク



集中力を高め、気づきを得る瞑想室



■ パフォーマンス向上をサポートするデジタル技術

- ・ 会議のラップアップを促す光の演出

出社した時こそ、より効率的に対面のコミュニケーションが図れるよう、会議室には光の演出を設えています。会議を終了すべきタイミングになると、照明が変化しラップアップを促す仕掛けです。これにより、予定時間内に会議が終了する割合は約 20%向上しました。

ヒトをサポートする仕掛けの例（効率的な対面での会議）

ラップアップすべきタイミングを光の演出が教えてくれる



- ・ Web 会議をより快適にするパーソナライズドサウンドゾーン技術

Web 会議が増えるにつれ、自席で 1 日中ヘッドホンをつけて過ごしてしまい、せっかく出社していても対面でのコミュニケーションが取りづらくなっている場面や、オフィスでの会話が Web 会議の向こう側にいる人にまで聞こえてしまうといった課題も見受けられるようになりました。これらを解決するため、リアルと一緒にいる人も、リモートワークでオフィスにいない人も、ストレスなく快適に過ごせるよう、TEAM エリアにおいて PSZ（パーソナライズドサウンドゾーン）技術の実証実験を行っています。

リアルとリモートのシームレス化をめざした実証実験

オフィスにいる他の人の声はウェブ会議の向こうにいる人には聞こえず、ウェブ会議側の人の声は椅子の外側には漏れ出さない



・ オフィスワーカーをさりげなくサポートするロボット

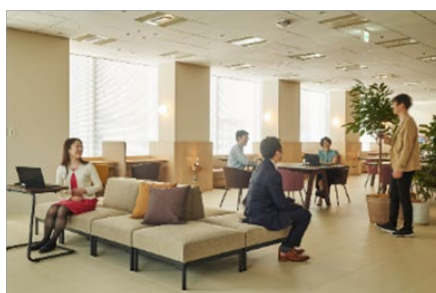
オフィス内を動き回るロボットは、飲み物を運ぶだけでなく、アクセスした人の目となって社内の様子を伺ったり、来客時に急遽出社できなくなった場合も、遠隔によるご案内や打合せが可能です。



■ ある社員の一日の流れ



一人ひとりに
パーソナライズされた情報が届く

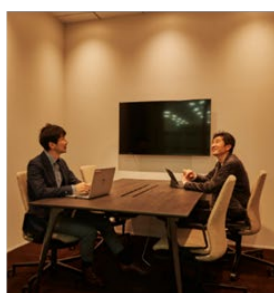


午前はBさん、Cさんの近くの席で
時々歓談しながら資料作成。
午後から静かな空間へ移動し集中作業。

そろそろ気分転換に
瞑想をしてみませんか



一人ひとりがもっと
健康に過ごせるようになる
情報を提供



光の演出が変化したことで
議論をラップアップすべき
タイミングに気づく



リフレッシュし、
効率よく対面で議論



15分間の瞑想で
集中力を高める

■カーボンニュートラル実現に向けた取り組み

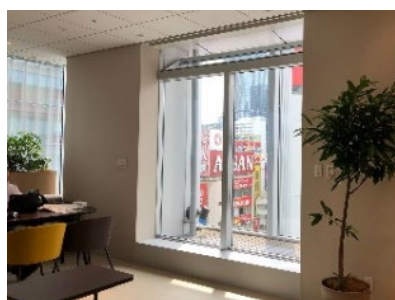
・発電ガラス

透明なガラス面で発電する実験を行っており、将来的にはエネルギーを地産地消できる、カーボンニュートラルな街をめざします。



・断熱レース・自然換気

断熱レースを使い断熱しつつ、外光を取り入れ、照明負荷と空調負荷を低減しています。また、秋葉原 UDX では換気窓による自然換気が行われており、中間期は冷房要らずで快適に過ごせます。



・エネルギーの見える化・照明の自動待機モード制御

毎日のエネルギー消費量を見える化しています。照明は会議等のスケジュールと連携し、自動で待機モードに切り替わります。



■『未来のオフィス 4×SCENE』概要

- ・所在地：東京都千代田区外神田四丁目 14-1
- ・面積：1,017.84 m² (307.89 坪)
- ・プロジェクトマネジメント支援・クリエイティブ支援・デザイン：株式会社 NSF エンゲージメント
- ・施工：NTT アーバンバリューサポート株式会社
- ・開設日：2022 年 5 月 26 日 (木)

■『未来のオフィス 4×SCENE』を支えるデジタルと連携企業

「未来のオフィス 4×SCENE」では、一人ひとりの好みや生産性、購買情報、バイタルデータ、チームのコミュニケーション時間、スペースの利用状況や温度・湿度などのデータを取得・活用し、さまざまな実験的な取り組みから、一人ひとりに合った未来の働き方を創造、進化させ続けていきます。

- ・パーソナライズドサウンドゾーン (PSZ) 技術

NTT コンピュータ&データサイエンス研究所、NTT ソノリティ株式会社

- ・社員同士のつながりデータを活用しチームワークの機会をつくる座席予約システム

株式会社 NSF エンゲージメント

- ・オフィス内のコミュニケーション分析

株式会社 NTT ファシリティーズ

- ・ロボットによるおもてなし

株式会社 NTT ドコモ

- ・発電ガラス

NTT アドバンステクノロジー株式会社

- ・デジタルがサポートする瞑想室 (MU) ROOM

パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社

- ・未来のオフィスにおける最適な音環境検討

株式会社マスターマインドプロダクション

さらにこれらの複数の価値・サービスを、NTT グループ各社と NTT アーバンソリューションズが一体となって実証実験を行っている「街づくり DTC®」*が支えています。「街づくり DTC®」を活用して価値を連鎖させることで、未来の体験を創出していきます。

*「街づくり DTC®」とは、デジタルツインコンピューティングの考えに基づき、さまざまなデジタルツイン間の連鎖により街の全体最適化を行う技術です。本件以外の取り組みは関連リリース項をご参照ください。

■関連動画

- ・NTT 2022 年 3 月 10 日

Personalized Sound Zone - 「聞こえる」「聞こえない」を制御する-

<https://www.youtube.com/watch?v=55KoQmnGAJ0>

- ・NTT 2021 年 4 月 6 日

パーソナライズドサウンドゾーンを実現する技術(ロングバージョン)

<https://www.youtube.com/watch?v=xDexAeGxL3s>

■関連リリース

NTT、NTT アーバンソリューションズ 2021 年 2 月 2 日

「未来の街づくり」を実現する NTT グループのデジタル基盤「街づくり DTC™」の技術開発、実証実験の開始について

<https://www.ntt-us.com/news/2021/02/news-210202-01.html>

NTT アーバンソリューションズ、NTT データ 2021 年 3 月 30 日

WITH HARAJUKU における「街づくり DTC™」実証実験の開始について

<https://www.ntt-us.com/news/2021/03/news-210330-01.html>

NTT 2021 年 9 月 28 日

新たな環境エネルギービジョン「NTT Green Innovation toward 2040」

<https://group.ntt.jp/newsrelease/2021/09/28/210928a.html>

NTT 2020 年 10 月技術ジャーナル

究極のプライベート音空間を実現する メディア処理技術

<https://journal.ntt.co.jp/article/7509>

NTT アーバンソリューションズ、NTT コミュニケーションズ、NTT ファシリティーズ、NTT 都市開発

2021 年 11 月 29 日

街づくり DTC 「空調制御最適化」システムの開発について

<https://www.ntt-us.com/news/2021/11/news-211129-02.html>



※NTT アーバンソリューションズ株式会社
(不動産サービス事業)が行う街づくり DTC プロモーション「わがまちみらい」のイメージキャラクターに鉄腕アトムを起用しています。

©Tezuka Productions

わがまちみらい～想像を超えた未来がすぐそこに。

<https://www.ntt-us.com/waga-machi-mirai/index.html>